

第7回市民学校

受講生を募集

5月11日から6講座

「第七回市民学校」を、次の日程で開きます。多くの方々の参加をお待ちしています。

■日時・5月11日(月)から28日(木)まで別表の日程で。

■場所・大篠地区公民館

■受講料・無料

■申し込み・受講希望者は、ハガキに「市民学校受講希望」、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて左記まで(電話申し込み可)

〒783 南国市大浦中二二二五
市立中央公民館 ☎3498

講演の内容

南国市小史を語る

北岡 博

豊沃な田園、温暖な気候、清い大気、四万余の勤勉な市民、南国市の空には羽ばたきの音が聞こえる。この郷土の発展の姿を見るにつけ、私どもの先人の歩みの跡をじつと振り返ってみることも無駄ではなからうと思う。

原始考古学に南四国の宝庫と言われたその昔から二千数百年の歩みを短い時間に語るの、より専

第7回市民学校日程

日	時間	演 題	講 師
5月11日(月)	13:30 15:30	南国市小史を語る	南国市文化財審議会 北岡 博氏
14日(木)	"	子育てに、今何が必要か	(元)中学校長 明神安和氏
18日(日)	"	生命の介抱	高知大学名誉教授 山崎重明氏
21日(水)	"	同和問題について	県同和教育指導主事 岡林憲二氏
25日(日)	"	マスコミと人権	高知新聞社長 梶尾泰氏
28日(水)	"	自然の魚、人工の魚	高知大学名誉教授 落合 明氏

生命への介抱

山崎重明

敗戦無条件降伏という「大事」の後で、国際情勢の谷間において経済成長を遂げた日本に、いつまでこれでよいだろうかという心配がだれの心にも潜在しています。人間の力は、巨大化しつつあるが衣食住の生物として健康で長生きでありたいと思つし、国や民

自然の魚、人工の魚

落合 明

数億年の大昔から現代に至るまで、魚類はどのような進化をしたか。また、人間はどのような方法で品種改良をして魚をつくりあげたか。両者の違いを明らかにするとともに、特にバイオテクノロジーにより現在、どのような魚がつけられているかを説明する。

青年国際交流事業

参加者を募集

総務庁では、日本と諸外国の青年の交流を通して相互理解と友好を深め国際協力の精神を養い、地域の国際交流活動などの中核となる青年の育成を目指し下表のとおり各事業の参加者を募集しています。

※申し込み方法、申込先など詳しいことは、高知市丸ノ内二丁目二の二〇高知県福祉生活部児童青少年課 ☎331111 内線2341までお尋ねください。

申込書の提出期限は四月二十五日(土)です。



事業名	訪問国	募集人員	本県推薦人員	年齢	国員決定	派遣期間
青年海外派遣	アフリカ班 中近東班 中米班 南米班	ケニア共和国 イスラエル国 メキシコ合衆国 パラグアイ共和国	渉外団員 4人 一般団員 約40人	20歳以上 30歳以下	6月中旬	9月～10月 (約3週間)
	オーストラリア・ニュージーランド・フィジー・ヴァヌアツ(予定)	班 長 約18人 渉外団員 約18人 一般団員 約260人	3人	昭和32年4月2日～ 昭和42年4月1日 出生	7月上旬	1月～3月 (約55日間)